（別添資料１）

事業所名　暖太

支援プログラム

作成日　8 年　3 月　30 日

法人（事業所）理念	障がいのある児童が、地域の様々な人たちに支えられ子ども同士、地域社会との関係を大切にしながら、 たくましく、豊かに育っていくことができることを目指し活動を行います			
支援方針	児童一人ひとりの「思い」を大事にしながら、共に課題と向き合い、児童が主体的に過ごせるようその環境づくりと支援に努めます 学校を含む医療、福祉、地域などの関係機関との連携を大事にします			
営業時間	9 時　0 分から　18 時　0 分まで	送迎実施の有無	（あり）　なし	
	支　援　内　容			
本人支援 健康・生活	体の状態の確認（体調・検温）必要時に手洗いや消毒など一緒に行っていく 食事、着替え、排泄など自分でやりたい気持ちを大切にしながら安全に行えるようにサポートしていく			
本人支援 運動・感覚	ダンスや散歩など楽しみながら体を動かしたり、ストレッチやマッサージなどリラックスできる時間も大事にする 手先を使って創作活動をしたり、得意なこと好きなこと一緒に見つけていく			
本人支援 認知・行動	活動スケジュールを掲示し、見通しを持ちながら安心して過ごすことができるようにする			
本人支援 言語 コミュニケーション	言葉でのコミュニケーションだけではなく絵カードや表情、体の動きなどで自分の思いを表すことができ、わかってもらえたという経験を重ねていく			
本人支援 人間関係 社会性	友だちやスタッフと一緒に活動する楽しさを実感していく 役割やお手伝いなど集団の中で「ありがとう」といわれる経験をする			
家族支援	ご家庭との連携を大切にしながら、ご家族の負担が軽減できるような支援を 行っていく	移行支援	学校や他機関と連携を行う 移行先への情報共有	
地域支援・地域連携	地域の児童館との交流 学区の子育てネットワーク会議やイベントへの参加や場所提供	職員の質の向上	個人の目標を決めそれに沿った研修計画	
主な行事等	季節ごとの行事（お花見・クリスマス・お正月・卒所式など） 中学生おでかけ・高校生お泊まり会			